

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。







ヘッドライトリレーキット	適応車種	商品NO.
	ユニバーサル	H4 シングル 72834 H4 ダブル 72835 H7 72836 H7 HI-LOW 72837 補修リレー 72854

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

- ▲警告** 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
- ⚠注意** 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。

⚠注意

- !** 実施
 - ・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
 - ・ 点灯中のランプを間近で直視すると、視力障害の原因になる可能性がありますのでおやめください。
 - ・ 本リレーキットの取付は、車両のサービスマニュアルを参照し正しく行ってください。怪我や、バルブ、ランプ本体の破損の原因になる場合があります。
 - ・ ヘッドライト取外後は光軸の調整を行ってからご使用ください。事故を誘発する可能性があります。
 - ・ 取付は確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。(締め付けトルクは車両のサービスマニュアルを参照ください)
 - ・ 取付後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
 - ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- ⚠** 高温注意
 - ・ 点灯中や消灯直後はヘッドランプが高温ですのでヘッドランプが冷えてから作業を行ってください。火傷や火災の原因になる危険性があります。
 - ・ エンジン付近が高温になっていると、ハーネス取り回し時に火傷をする場合があります。エンジンが冷えてから作業を行なうようにしてください。
- 🚫** 分解禁止
 - ・ 本ハーネスキットの配線加工は、接触不良、ショートの原因がありますのでおやめください。



水ぬれ禁止

- 付属のリレーは、防水構造になっておりません。装着時は直接水の掛からない場所に固定するようにしてください。



その他

- 取付不良による振動、電装システムの不良等によってヘッドライトバルブが切れる場合がありますのでご注意ください。
- HID装着車、社外の減光キットが装着された車両にはご使用になれません。(ノーマル車前提となります)
- 後付けでヘッドライトON, OFFスイッチを装着した車両では、正常に動作しない場合があります。
- 効果は、車両コンディションによって異なり、一般に古い車両の方が大きくなります
- ハイワッターバルブは、100W程度までは対応できますが、ヘッドライト側のレンズ、リフレクターへの負担が大きくなりお奨めできません。また、H4バルブのハイ、ローの同時点灯はしないでください。
- 明るさアップに伴いケルビン数が変化し、照射光の色が変わって見える場合があります。
- 弱ったバッテリーでは、効果が得られない場合があります。
- 本商品は、セミユニバーサル品のため一部車両では稀にハイビームインジゲータの不具合等が発生する場合があります。
- H7は、H4バルブアダプター使用車のみ取り付け可能です。
- 本商品は国産車用となります。(輸入車の場合、特殊な方式等が採用されている場合があるため)
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。予め御了承ください。

本商品の特徴

- 純正ハーネス、接続カプラー、スイッチなどを経由することで発生する電気ロスを、リレーを使いライトからバッテリーまで直結することで、ヘッドライトを明るくするハーネスキットです。
- リレー位置をバッテリー端子近くに配置することで、リレーの収納場所に困らない親切設計です。
- 電気ロスを減らすことで、ライトを明るくする方式のため、バッテリーなどに対して負担を掛けることはありません。
- 高耐久、高信頼性のリレーを採用しています。
- ノーマルバルブでも十分な効果が得られますが、流行の“消費電力そのままの明るいバルブ”“をご使用になっても性能を存分に発揮できます。
- ヘッドライトカプラーと、車体ハーネスに割り込ませ、バッテリー端子に接続するだけの簡単取付です。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ハーネスキット	1800	1	③	ヒューズ(ハーネスに組込済)	20A	1
②	リレー本体 H4/H4W/H7HI・LOWの場合	12V 30A	2	④	結束バンド	150	5
②	リレー本体 H7の場合	12V 30A	1				

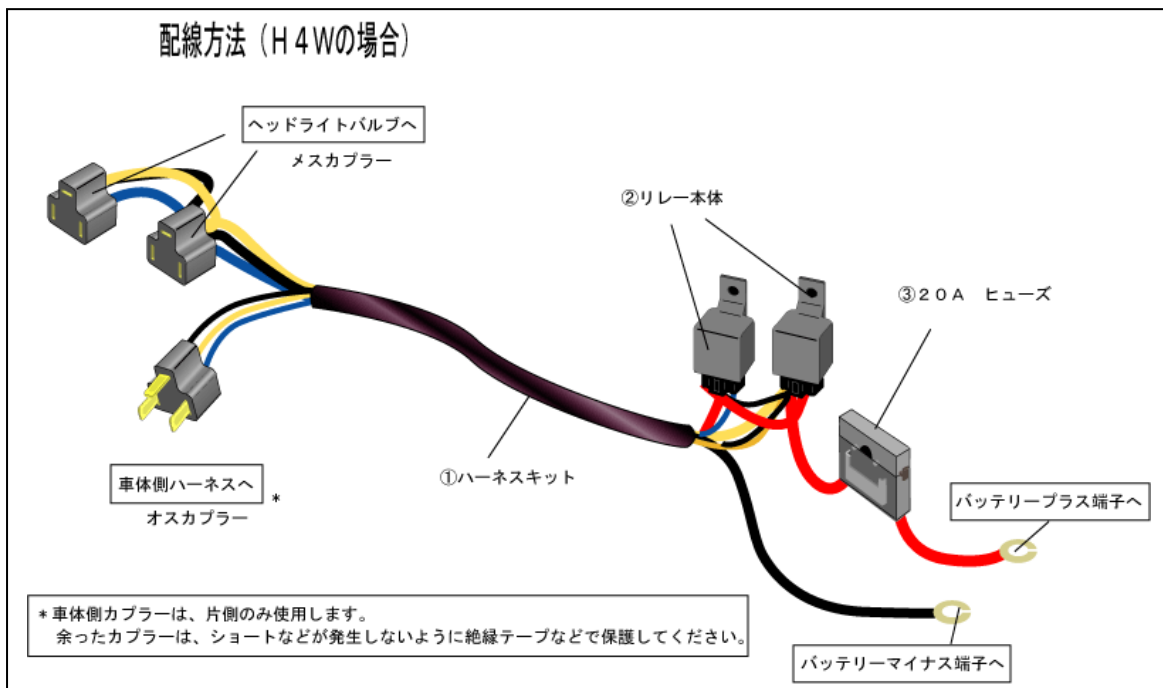
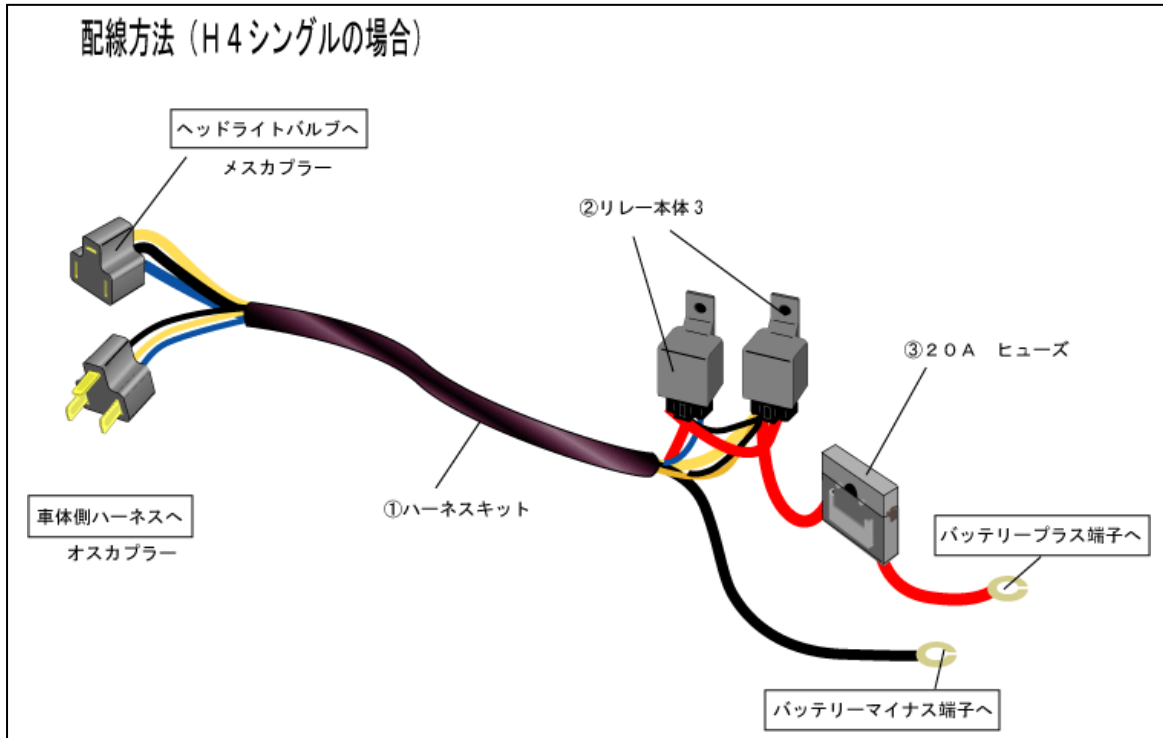
*装着の際のライト廻り分解及び、バッテリー付近の分解時は車両のサービスマニュアルを参照し、
確実な作業を行なうようにしてください。

取付方法

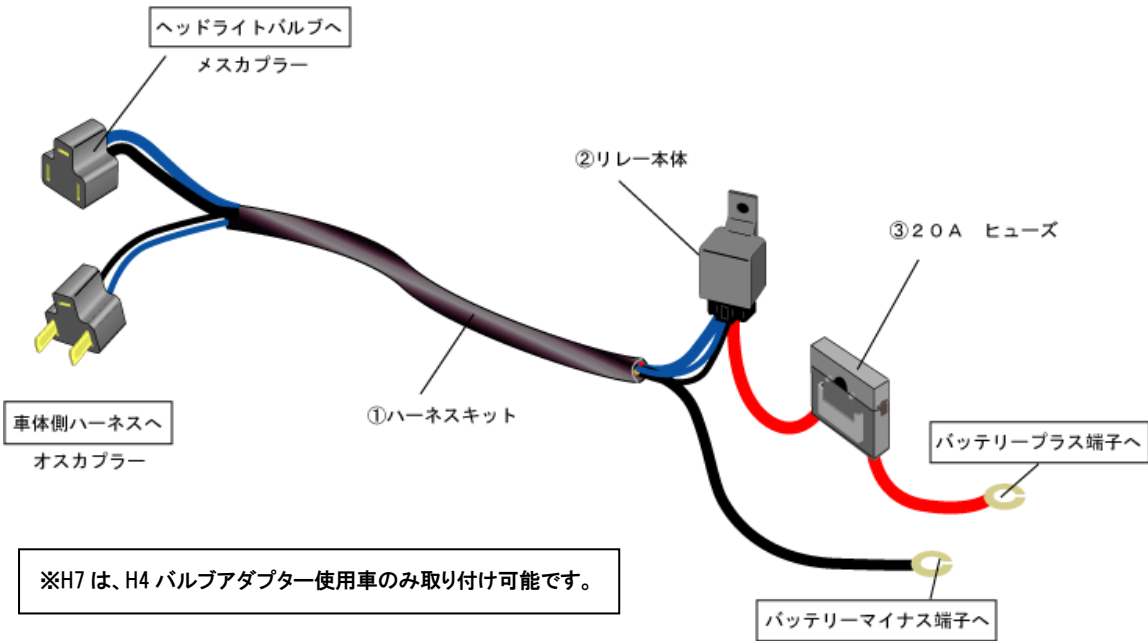
- バッテリーの位置を確認し、ライトまで①ハーネスキットを仮当てしハーネスの長さが足りる事を確認します。
- エンジンなど高温になる部分や、ハンドル操作などに影響の出ない様注意しながら、バッテリーからライトまでハーネスを取回す位置を決めます。
- バッテリーのマイナス端子を外し、ハーネスをライトまで取回し、任意のポイントに④結束バンドで①ハーネスキットを仮止めします。
- ライト部を外し(車両によっては、ライトを外さなくても作業できる場合もあります)バルブ裏のカプラーを外し、①ハーネスキットのオスカプラーと車体側カプラーを接続、バルブ側にはメスカプラーを接続し、取外したライト廻りを元に戻します。(H7HI・LOWタイプは、それぞれのカプラーにご確認ください。また保護チューブが長すぎてライトのカプラーが届かない場合は、保護チューブを多少カットしてご使用ください。)
- 直接水の掛からない場所(シートの下、バッテリー横、サイドカバー内など)に②リレー本体を固定します。(固定方法は、リレー上部のステーにネジ固定、もしくは④結束バンドを利用し固定してください)

6. 全体を見直し、①ハーネスキットが無理な取回しになっていないか、ハンドル操作に影響がないか、エンジン等の高温部に接触していないかを確認し、仮止めしてあった④結束バンドを締め付け固定します。
7. ①ハーネスキットのクワ型端子をバッテリーに接続し、同時に外してあったバッテリーのマイナス端子を接続します。(①ハーネスキットは、プラスが赤線、マイナスが黒線になります)
8. 最後にヘッドライトが正常に点灯することを確認し、外した各部を組み付け、ハンドルを切るなどし操作に問題が無いことを確認して作業終了となります。

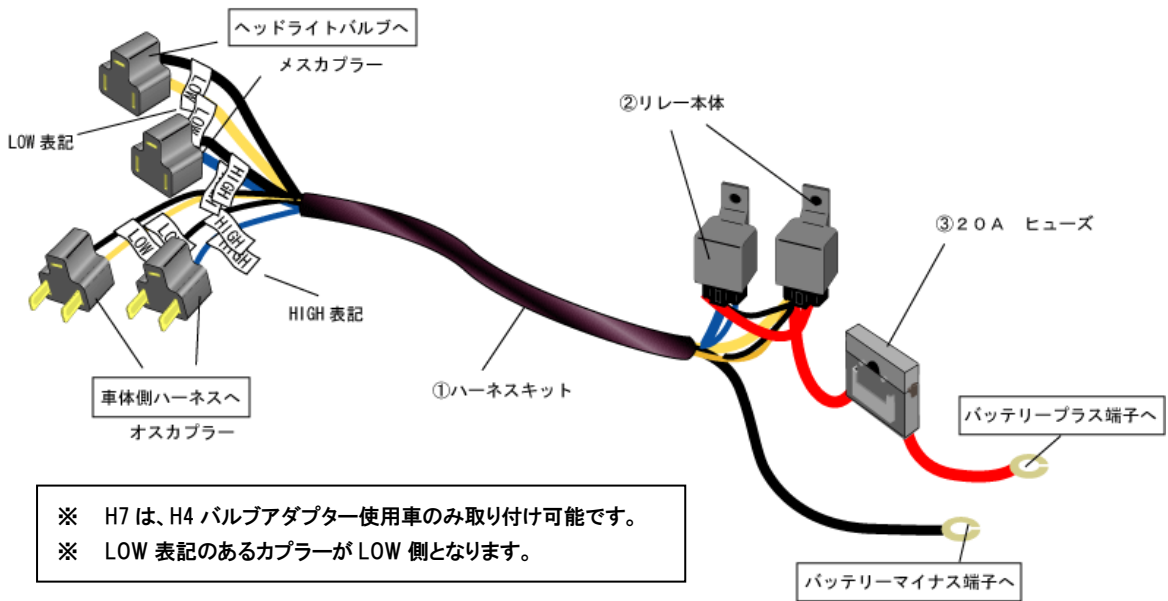
配線方法は下図参照願います



配線方法 (H7シングルの場合)



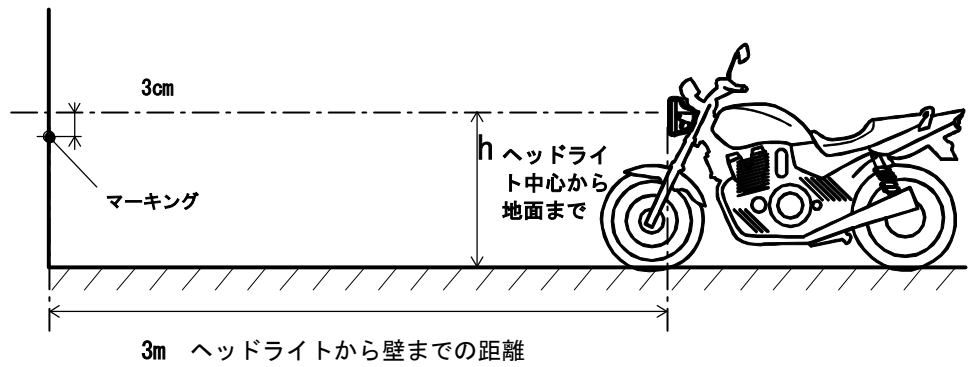
配線方法 (H7 HI・LOWの場合)



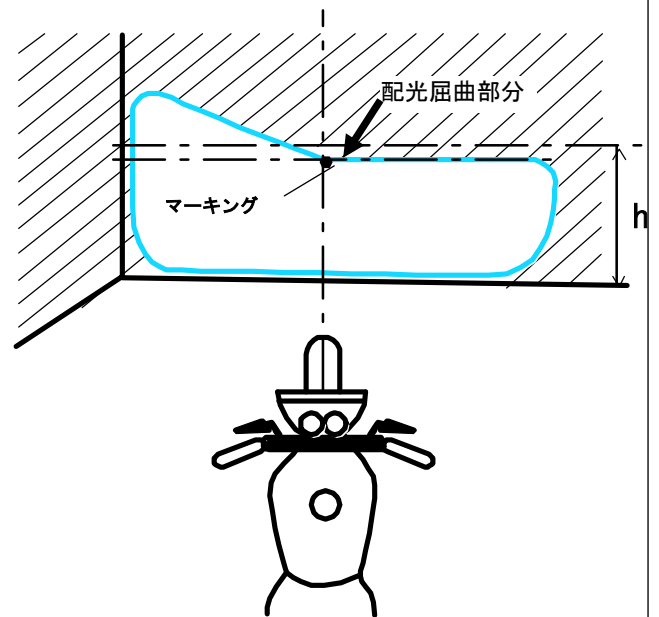
*ヘッドライトを取外した場合は光軸調整が必要になります。

光軸調整方法例（※ 光軸の調整は整備工場などでおこなってください）

- (1) 平らで傾斜のない場所で、3m前方の壁に向かって車体を停めてください。その際ヘッドランプは壁に対して垂直な位置に合わせ、車体を地面に対して水平になるようにしてください。



- (2) 正面の壁に、ライト中心の正面で地面からライト中心までの高さhより3cm低い位置にマーキングし、ライトのハイビームを点灯させ配光屈曲部分をマーキングの位置に合うように光軸調整をしてください。



実証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで